

令和7年度

愛知教育大学大学院・静岡大学大学院
教育学研究科共同教科開発学専攻
(後期3年のみの博士課程)

学 生 募 集 概 要

出願受付期間	令和6年9月20日(金) ～令和6年9月27日(金)
試 験 日	令和6年11月2日(土)
合格者発表日	令和6年11月13日(水)



愛 知 教 育 大 学

〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1
入 試 課 電話 (0566) 26 - 2203 [入学試験関連]
FAX (0566) 26 - 2200
教務企画課 電話 (0566) 26 - 2697 [大学院教務関連]
FAX (0566) 26 - 2160
大学ホームページ <https://www.aichi-edu.ac.jp/>



静 岡 大 学 教 育 学 部

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836
学務係 電話 (054) 238 - 4579 [大学院担当]
FAX (054) 237 - 6254
学部ホームページ <https://www.ed.shizuoka.ac.jp/>

共同教科開発学専攻ホームページ: <https://subdev.ed.shizuoka.ac.jp/>

アドミッション・ポリシー（学生受入方針）

共同教科開発学専攻は、愛知教育大学と静岡大学が共同して教育課程を構成している後期3年だけの博士課程です。本共同専攻では、子どもたちを取り巻く環境を視野に入れ、教科との関わりの中で学校教育が抱える複雑化、多様化した諸課題に対応した教育及び研究を行っています。

【目指す教育】

本共同専攻は、教科開発学について高度で専門的な教育及び研究を行うことで、次のような能力を持つ者の育成を目指しています。

- ◎教育事象の因果関係を把握し、教科との関わりの中で学校教育が抱える諸課題に対応した研究を自立して遂行できる能力
- ◎学術的及び専門的知見を教科内容として構成し、教育論、教科内容の構成原理や教育方法、教材を開発する能力
- ◎学校教育の実践を理論化し、その理論を実践に活かす能力

【求める学生像】

本共同専攻では、大学院修士課程又は専門職学位課程や教育現場等で培った十分な学力、研究力、実践力に加え、新たな学問分野に挑戦する意欲を有し、博士の学位取得後、教科開発学の分野において自立して研究と実践を行い、大学教員をはじめとした研究者として、広く教育界に貢献する意志がある者を求めています。

【入学者選抜の基本方針】

入学者の選抜は、小論文試験、外国語（英語）筆記試験、口述試験の結果を総合して行います。

◎小論文試験

教育に関するテーマで、研究に必要な論述力を評価します。

◎外国語（英語）筆記試験

教育に関する英文で、研究に必要な英語力を評価します。

◎口述試験

これまでの研究内容と入学後の研究計画等を中心に行います。その際、出願書類を資料とします。

- ☆ 学籍を置いた大学以外の構成大学の教員からも研究指導を受けることができます。
- ☆ 愛知教育大学、静岡大学両大学で開講する講義を受講することができます。
- ☆ 土・日曜日、夏季・冬季休業を利用して単位修得・学位取得が可能です。
- ☆ 在職中の方でも、休職せずに学ぶことができます。
- ☆ 長期履修制度により、余裕のある学生生活を送ることができます。

1. 分野及び募集人数

分野	募集人数	
	愛知教育大学	静岡大学
教育環境学	4名	4名
人文社会系教科学		
自然系教科学		
創造系教科学		

2. 標準修業年限

3年

3. 出願資格

次の各項目のいずれかに該当する者

1. 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者（令和7年3月31日までに取得見込みの者を含む）
2. 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和7年3月31日までに取得見込みの者を含む）
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和7年3月31日までに取得見込みの者を含む）
4. 我が国において外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和7年3月31日までに取得見込みの者を含む）
5. 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設置された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（令和7年3月31日までに取得見込みの者を含む）
6. 外国の学校、前述4の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（令和7年3月31日までに合格見込みの者を含む）
7. 後期3年のみの博士課程への入学に関し、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - (1) 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本共同専攻において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本共同専攻において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

8. 本共同専攻において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（修士論文と同等以上の価値があると認められる顕著な研究業績（学術書や全国学会誌に掲載された査読付き学術論文）を有する者）で、令和7年3月31日までに24歳に達している者

4. 出願期間

令和6年9月20日（金）～ 9月27日（金）（郵送に限る）

出願書類等の送付先： 愛知教育大学入試課

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

TEL：(0566)26-2203

5. 試験期日及び実施場所

試験期日： 令和6年11月2日（土）

実施場所： 愛知教育大学（愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1）

なお、悪天候等で入学試験を延期する場合は、令和6年11月2日（土）の7時30分までに愛知教育大学ホームページ（<https://www.aichi-edu.ac.jp/>）上で通知します。延期となった場合は、令和6年11月3日（日）に実施します。

6. 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類と小論文試験、外国語（英語）筆記試験、口述試験の結果を総合して行います。

7. 合格者の発表

令和6年11月13日（水）

8. 学生募集要項について

本学生募集概要に記載されている内容は変更される場合がありますので、本共同専攻への入学を希望される方は、令和6年6月末頃に公表予定の「学生募集要項」を確認の上、出願して下さい。

9. 出願に関する問合せ先

国立大学法人 愛知教育大学 入試課 大学院・共通テスト係

〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1

TEL：(0566)26-2203

大学HP URL： <https://www.aichi-edu.ac.jp/>

共同教科開発学専攻ホームページ： <https://subdev.ed.shizuoka.ac.jp/>